

教育ルート

国立大学法人
名古屋工業大学

10月22日近隣住民参加の合同防災訓練を開催します

名古屋工業大学では近隣住民の方々も参加した、防災訓練を開催します。

本学の体育館は名古屋市の避難所に指定されており、東日本大震災以降も毎年行われており、近隣住民の方々も参加できる防災訓練を実施しております。

今年度の訓練の内容は、初試みされる全学一斉（本学学生・教職員対象）のシェイクアウト訓練（安全確保行動：2分程度机の下等安全な場所で低い姿勢をとり頭を守る動作）を始め昭和消防署指導による消火栓による放水訓練、近隣住民も参加できる消火器の取り扱い訓練、AED取り扱い訓練及び、近隣避難者運営訓練を予定しています。

体育館では、近隣避難者運営訓練の一環として、近隣住民対象に避難時にプライバシーの確保に役立つ簡易間仕切りを組み立て、実際の避難生活がどのようなものか体験ができ、さらには本学にある名古屋市備蓄品の見学もできます。

防災講話として、体育館柔道場にて千種区役所総務課防災担当の河村浩良主査並びに本学リスクマネジメントセンター防災安全部門長の渡辺研司教授が講話されます。

記

日時：平成27年10月22日（木） 14時00分～16時00分（予定）

会場：名古屋工業大学2号館・3号館、体育館周辺（名古屋市昭和区御器所町）

主催：名古屋工業大学

対象者：本学学生・教職員 1300名、近隣住民 50名

訓練内容：①2・3号館対象の避難訓練 ②消火栓による放水訓練 ③消火器取扱訓練 ④AED取扱訓練 ⑤避難所設営訓練（受付・簡易間仕切り組立体験） ⑥防災に関する講話



本件の問い合わせ先

国立大学法人名古屋工業大学

安全管理室 京田・平原 TEL:052-735-7163